

Theme: Remain in me 「わたしにつながっていなさい。」
Bible: John 15:1-8 (NLT) ヨハネによる福音書 15章1節～8節

皆さんこんにちは。
オーストラリアから挨拶を送り致します。
いつもお世話になります。
今日、こうして希望と励みのメッセージを皆さんに分かち合う機会を与えられて神様に感謝をいたします。
皆さんが良くご存知だと思いますが、今の時代に対して、コロナウィルスの影響を及ぼされて、国と地域によって難しい状況があります。
皆さんの顔が見えなくても、
メリッサと私も日本のためにまた、救世軍人の皆さんの働きとミニストリーのために神様が豊かに祝福してくださるよう祈っております。

2012年、メリッサと私も日本に到着して、
数ヶ月以内であることが明らかになりました。
そのことは救世軍人のためにまた、日本のクリスチャンの方々のために
「ぶどうの木と木の枝」の話、特にヨハネによる福音書 15章に記録したように
「イエスはまことのぶどうの木」の話に対しては大変重要な例えだと思っておりました。
何故ならば、この御言葉を通して、「実る・実を結ぶこと」また「つながり・つながること」の意味と意義を含まれたからです。

今日、聖書朗読はヨハネによる福音書 15章1節～8節まで読みたいと思います。
聖書箇所は画面で出てきますが、
もし、手元に聖書があれば一緒に読みましょう。
そして、読みながら目立つ言葉、また、繰り返す表現があればどうぞメモを書いておいていただければ幸いです。

1「わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。2 わたしにつながっていながら、実を結ばない枝はみな、父が取り除かれる。しかし、実を結ぶものはみな、いよいよ豊かに実を結ぶように手入れをなさる。3 わたしの話した言葉によって、あなたがたは既に清くなっている。

Greetings from Australia!
It is good to connect with you.
Its wonderful to be able to share a message of hope and encouragement each today.
Covid continues to affect many countries and regions, presenting many challenging situations.
Even though we cannot see you,
Melissa and I continue to think of you all and pray for your work and ministry in the Japan Territory.

Soon after Melissa and I arrived in Japan in 2012, something became apparent to me.
For the Japanese Salvationists and perhaps, for Japanese Christians, the image of the 'vine and the branches' as mentioned in the Gospel of John chapter 15 was a very important and significant image.
It is an image that speaks of *fruitfulness and connectedness*.

Today's scripture is from the gospel of John 15:1-8.
The words will appear on the screen
but if you have your bible with you, let's read the passage together.
As you read, please take note of any words that stand out or phrases that repeatedly appear.

"I am the true grapevine, and my Father is the gardener. ² He cuts off every branch of mine that doesn't produce fruit, and he prunes the branches that do bear fruit so they will produce even more. ³ You have already been pruned and purified by the message I have given you.

4 わたしにつながっていません。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながってなければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながってなければ、実を結ぶことができない。5 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。6 わたしにつながっていない人がいれば、枝のように外に投げ捨てられて枯れる。そして、集められ、火に投げ入れられて焼かれてしまう。7 あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたの内にいつもあるならば、望むものを何でも願いなさい。そうすればかなえられる。8 あなたがたが豊かに実を結び、わたしの弟子となるなら、それによって、わたしの父は栄光をお受けになる。」

ぶどうの木とは枝がいなければ、「木」ではなくて、むしろ「棒」だけです！
一つの枝を見ると、全体的な木が見えないし、想像できないかもしれませんが、

ぶどうの木をよく見ると、含まれた枝一つずつが見えるかもしれません。
ぶどうの枝が、木につながってなければ、
命の源から栄養を取らないと、自分では実を結ぶことができない。

原則として、かく植物の種類から果実か種^{かじつ}によって同じ植物が生み出されています。

例えば、ぶどうの木からブドウが生まれて、ブドウの中にある種から新しいぶどうの木が生み出します。

健康的なぶどうの木か病気があるの木かどうか結んだ実によって明らかになるでしょう。
あるいは、健康的な植物はたくさんの美味しい実を結ぶけれども、
逆に病気があるのは実を結ばないし、
実を結んだ場合^{かじつ}であっても、その果実は美味しくないし、食べられないかもしれません。

私にとっては一つの興味深い点は
農夫であるの神様は実を結ばない枝^{えだ}はみな、取り除かれて、
集められた枝は火に投げ入れられて焼^やかれてしまいますけれども、
実を結ぶものはみな、いよいよ豊かに実を結ぶように手入れをなさる。」ことが記されています。

4 Remain in me, and I will remain in you. For a branch cannot produce fruit if it is severed from the vine, and you cannot be fruitful unless you remain in me. 5 “Yes, I am the vine; you are the branches. Those who remain in me, and I in them, will produce much fruit. For apart from me you can do nothing. 6 Anyone who does not remain in me is thrown away like a useless branch and withers. Such branches are gathered into a pile to be burned. 7 But if you remain in me and my words remain in you, you may ask for anything you want, and it will be granted! 8 When you produce much fruit, you are my true disciples. This brings great glory to my Father.

A vine is not a vine without branches – its only a stick!
Looking at just one branch, it is difficult to imagine what the whole tree looks like.
But when you look at the tree itself, you may see each branches.
The branches have no life in them, if they are not connected to the vine, to the source of life.

Plants in principle, reproduce the same kind of plants through their fruit or seeds
grape vines produce grapes, grape seeds produce grape vines and so on.

The health or otherwise of the vine is made obvious by its fruit.
A healthy vine will produce lots of quality fruit
whilst an unhealthy vine will not bear much fruit,
and any fruit it produces will be of poor quality, probably inedible.

What is interesting to me is that,
God, the gardener, will cut off branches that fail to produce any fruit
gather them and throw them into fire to be burnt,
but he prunes the fruit bearing branches so that they can produce even more.

聖書の中にこういうテーマをよく見られます。

実るためにつながりが必要です 「私につながっていなさい」

- 「実る・実を結ぶこと」とはどんなことでしょうか？

新任士官として、最初の遣わされた任地はメルボルンから約400キロ離れた田舎のところでした。

士官宅の後ろに大きな庭がありました。

その庭の真ん中にあるのは完熟したあんずの木が植えられました。

木の樹幹じゆかんを見るとものすごく曲がったし、年取ってる木が明らかでした。

けれども、毎年、南半球だから年末に「雨あられまたは輝き」たくさんのおあんずが出てきて、鳥が食べられてしまう前に、あんずをすぐにとって、メリッサがあんずのジャムを作りました。

「果樹かじゆ」が植えるときに大きくて、美味しい果物を食べて欲しいかもしれませんが、実を表す前に数年間かかる場合があると思います。

そして、結局実を結んでも、そんなにいいし、硬いし、苦いし、あまり食べられないこと、あるいは食べない方がいいこともあると思います。

植えられた木は新しい環境かんきやうに慣れるまで、時間がかかります。

完熟するまでに完熟した後にも土から栄養を取って、外から養われることも必要だと思います。このふさわしい条件で実を結ぶ確率が高いです。

どうやってあの完熟した、年取った、曲がったのあんずの木が毎年に必ず実を結んだらうか？

何故ならば長年かん土につながられて、適当な環境で慣れてきて、植えられて以来、誰かがその木を養われたから・ケアをされたからだと思っています。

8節でこう書いてあります：「8 あなたがたが豊かに実を結び、わたしの弟子となるなら、それによって、わたしの父は栄光をお受けになる。」

This theme is found throughout scripture/

Fruitfulness requires connectedness “Remain in me”

- *What does fruitfulness look like?*

Our first appointment was in a country area 400 kilometres east of Melbourne.

In the back garden of the quarters,

there was a mature apricot tree in the center of the garden.

It was very old tree, with a twisted trunk.

But every year it was packed with apricots which we would quickly remove before the birds ate them, and Melissa would make apricot jam.

Often when fruit trees are planted, it can take a couple of years before any fruit will appear on them, and even when it does, there may just a few, hard and even bitter; they may be inedible or probably best not to eat.

It takes time for the newly planted tree to establish itself.

it needs to mature in its current context taking in the nutrients from its surroundings in order for fruit to be able to appear in good time.

The reason the apricot tree in our back garden was able to produce lots of beautiful fruit each year,

was that it had remained connected to its life source for a long time, and it had been well cared for over time.

In verse 8 we read, ⁸ When you produce much fruit, you are my true disciples. This brings great glory to my Father.

イエス様の弟子たちとして、私たちは実っている生活をするために皆は呼ばれたし、選ばれました。

そうすると、実を結ぶの生活はいよいよ豊かに実を結ぶ生き方になって、神様は栄光をお受けになります。

先に読みませんでしたが、ヨハネによる福音書 15章 16節でこう書いてあります：
「あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだ。あなたがたが出かけて行って実を結び、その実が残るようにと、また、わたしの名によって父に願うものは何でも与えられるようにと、わたしがあなたがたを任命したのである。

実るためにつながりが必要です

- 「つながり・つながること」とはどんなことでしょうか？

先ほど話したように、ぶどうの木とはたくさんの枝が含まれています。
木につながっていない枝は自分で何もできなくて、むしろ命の源につながらなくてははいけません。

同じように、人生に対して、健康的な共同体とはたくさんの個人が含まれています。
もし一人で皆さんがコミュニティーに重要で、ユニークな貢献^{こうけん}が提供することができても、社会的な背景で又は信者の共同体の背景では他人と一緒に、人間的なつながりが必要です。

そうすると力と励みに受け入れられるし、同時に他人に力と励みをあげられます。
それ上に、イエス様が約束されたのは「望むものを何でも願うことができ、そうすればかなえられます。

具体的にどうやって神様、またイエス様につながるができるでしょうか
もし、聖書を読むことを通して、そして祈ることを通して、神様につながる事が可能です。
私たちの周りにいる方々をクリスチャンの愛と交わりで愛し合うときにも、つながることになります。

これは本物のつながりです。私たちの家族のメンバーたちも、職場の仲間たちも、コミュニティーの皆さんにも愛し合うと、本格的なケアを表すと、神様の愛を具体的に示すことになります。

As disciples of Jesus, we have been called and chosen to live fruitful lives;
lives that are fruitful become increasingly fruitful over time.
In doing so we bring glory to God the Father.

This was not read before however in John 15:16 we read:
¹⁶ You didn't choose me. I chose you. I appointed you to go and produce lasting fruit, so that the Father will give you whatever you ask for, using my name. (John 15:16 NLT)

Fruitfulness requires connectedness

- *What does connectedness look like?*

Earlier, we saw that a vine is made up of many branches;
a branch on its own is unable to produce fruit, instead it must be connected to a life source.
In the same way, a healthy community is made up of many individuals.
On our own we are just one person – of course we have a unique contribution to make – but together we form a community of people, a community of believers.
When we do so, we receive strength and encouragement from others as we give strength and encourage those around us at the same time.

How can we connect with God in our lives?
Through the reading of Scripture and through prayer.
We also connect to God when we interact with those around us in Christian love and fellowship.
This is true connectedness – when we show love to those in our families, our workplaces and our community, we point people towards the love of God in a very real way.

最後に、ヨハネによる福音書 1 5 章 9 節と 1 0 節で次の御言葉が見えます：

9 父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。わたしの愛にとどまりなさい。
10 わたしが父の掟を守り、その愛にとどまっているように、あなたがたも、わたしの掟を守るなら、わたしの愛にとどまっていることになる。

「実るためにつながりが必要です」

「私につながっていないさい」

「わたしの愛にとどまりなさい。」

お祈りします。

愛する天の父なる神様、この与えられたの日、又今の時間を感謝します。

世界中に色々な難題があっても、今日こうして個人的にそして、信者の共同体として神様につながる事ができて感謝いたします。

御言葉を通して、又イエス様の模範によって、私たちの心が励まされてありがとうございます。

どうか、私たちがイエスにつながる事ができるように、イエスの愛にとどまることができるように助けてください。

実を結ぶような生活をするように、周りの人々が神様の愛と恵に示すことができるように導いてください。

主、イエス・キリストの御名によって、お祈りいたします。アーメン。

皆さん、今日メッセージをさせて頂いてありがとうございました。

今、日本の天気は大変暑いので体ご健康を守ってください。

ありがとうございます。

Finally, in John 15:9-10 we see these words:

⁹ "I have loved you even as the Father has loved me. **Remain in my love.**¹⁰ When you obey my commandments, you remain in my love, just as I obey my Father's commandments and remain in his love.

Fruitfulness requires connectedness

Remain in me

Remain in my love

Let us pray

Loving heavenly Father, thank you for this day and for this time that you have given to us just now.

Thank you that even through the challenges the world is presently facing, we are able to connect with you personally, but also as a community of believers in this way;

that we can be encouraged by your Word, and by the example of Jesus' life.

Help us to remain in you, and to remain in your love at all times we pray.

May we live lives that bear much fruit and always point people towards your love and grace.

I pray this in the name of Jesus Christ, Amen.

Thank you for the opportunity to share a message with you today

I'm aware that it is very hot in Japan at the moment so please take care of yourself;

Thank you.

Bible Reading – John 15:1-17 (NLT)

“I am the true grapevine, and my Father is the gardener. ² He cuts off every branch of mine that doesn’t produce fruit, and he prunes the branches that do bear fruit so they will produce even more. ³ You have already been pruned and purified by the message I have given you. ⁴ Remain in me, and I will remain in you. For a branch cannot produce fruit if it is severed from the vine, and you cannot be fruitful unless you remain in me. ⁵ “Yes, I am the vine; you are the branches. Those who remain in me, and I in them, will produce much fruit. For apart from me you can do nothing. ⁶ Anyone who does not remain in me is thrown away like a useless branch and withers. Such branches are gathered into a pile to be burned. ⁷ But if you remain in me and my words remain in you, you may ask for anything you want, and it will be granted! ⁸ When you produce much fruit, you are my true disciples. This brings great glory to my Father.

John 15:9-10

⁹ “I have loved you even as the Father has loved me. Remain in my love. ¹⁰ When you obey my commandments, you remain in my love, just as I obey my Father’s commandments and remain in his love.

聖書箇所：ヨハネによる福音書 15 章 1 節～ 8

1「わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。2 わたしにつながっていないが、実を結ばない枝はみな、父が取り除かれる。しかし、実を結ぶものはみな、いよいよ豊かに実を結ぶように手入れをなさる。3 わたしの話した言葉によって、あなたがたは既に清くなっている。4 わたしにつながっていないが、わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていないければ、実を結ぶことができない。5 わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。6 わたしにつながっていない人がいれば、枝のように外に投げ捨てられて枯れる。そして、集められ、火に投げ入れられて焼かれてしまう。7 あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたの内にもあるならば、望むものを何でも願いなさい。そうすればかなえられる。8 あなたがたが豊かに実を結び、わたしの弟子となるなら、それによって、わたしの父は栄光をお受けになる。

ヨハネによる福音書 15 章 9 節～ 10 節

9 父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。わたしの愛にとどまりなさい。10 わたしが父の掟を守り、その愛にとどまっているように、あなたがたも、わたしの掟を守るなら、わたしの愛にとどまっていることになる。